



投資家のみなさまへ

2022年7月期 第1四半期 決算報告

2021年12月3日

株式会社 アルチザネットワークス

(銘柄コード 6778)

<https://www.artiza.co.jp/>

注記

本資料に掲載されている株式会社アルチザネットワークスの現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社アルチザネットワークスの経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにも全面的に依拠することは控えるようお願い致します。また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

22/7期 Q1 決算報告

22/7期 Q1 サマリー

■業績概要

- ・売上高は876百万円 前年同期比で大幅な増収
- ・利益面も増収により、前年同期比で大幅な増益

注) 22年7月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準等29号）等を適用しているため、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。影響する項目については、対前年同期比や増減額等の数値の記載は控えさせていただきます。

■事業状況

- ・モバイルネットワークソリューション（移動体通信関連）の売上は国内向けの販売及びテストサービスが堅調に推移し大幅な増収
- ・IPネットワークソリューションの売上は前年同期並み

■業績予想

2021年9月2日発表の業績予想に変更なし

22/7期 Q1 決算ハイライト

	21/7期 Q1実績		22/7期 Q1実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	511	100.0	876	100.0	-	-
売上総利益	332	65.1	718	81.9	-	-
営業利益	0	0.1	168	19.2	-	-
経常利益	△5	-	165	18.9	-	-
当期純利益	4	0.9	77	8.8	-	-
総資産	6,057	100.0	8,810	100.0	-	-
純資産	4,025	66.5	6,566	74.5	-	-

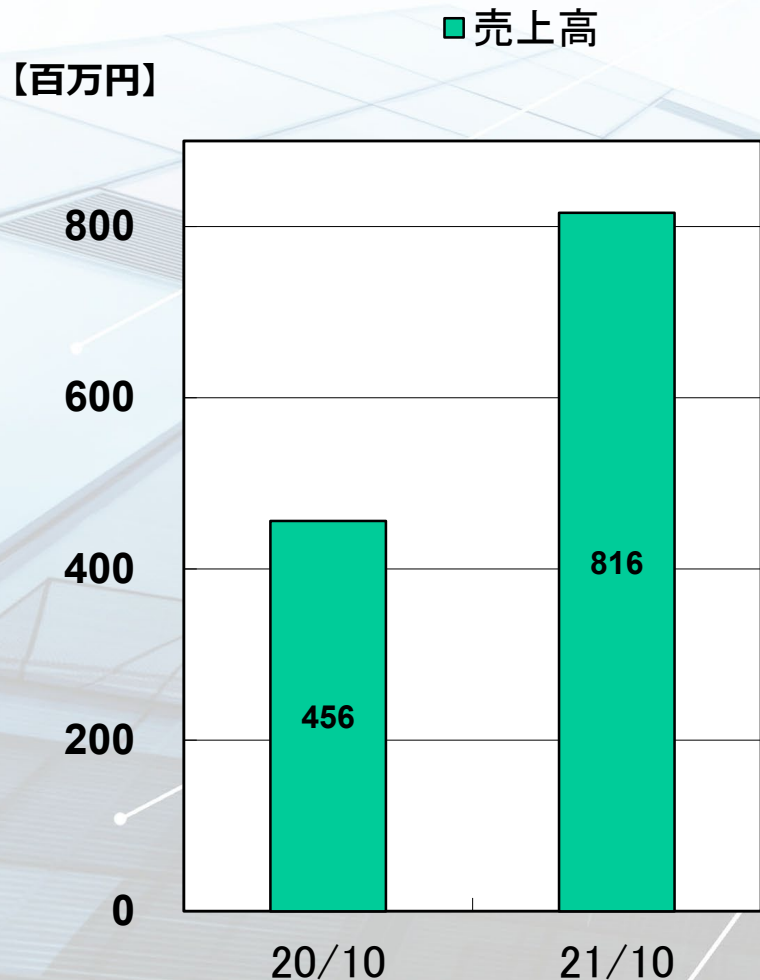
- ・ 総資産、純資産、自己資本比率も高水準を維持。

22/7期 Q1 セグメント別売上高実績

	21/7期 Q1実績		22/7期 Q1実績		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減率 (%)
モバイルネットワーク ソリューション	456	89.3	816	93.2	-
IPネットワーク ソリューション	54	10.7	59	6.8	-
合計	511	100.0	876	100.0	-

- ・モバイルネットワークソリューションは5G製品の国内向け販売が堅調に推移し、テストサービスも拡大した結果、大幅な増収となった。
- ・IPネットワークソリューションは、パケットキャプチャ製品の販売に注力したが微増に留まった。

22/7期 Q1 売上実績 (モバイルネットワークS)



■ 売上高 816M

- 5Gに対応するLoad Testerの国内向け販売
- 4G向け製品の国内及び海外への販売・保守
- 5G及び4Gに関する基地局テストサービス

国内の5Gに対応する基地局向けLoad Testerの販売が堅調に推移し、テストセンターの稼働によりテストサービスも伸長した結果、大幅な増収となった。

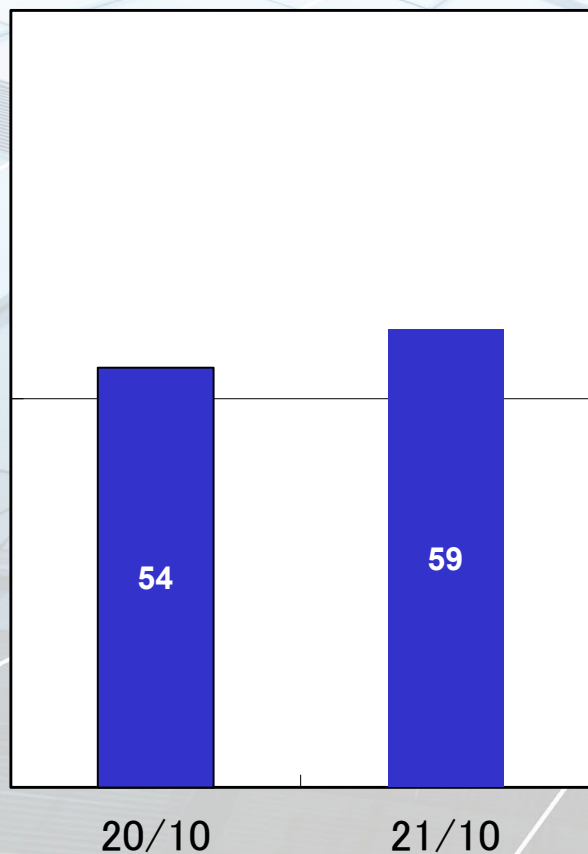
22/7期 Q1 売上実績 (IPネットワークS)

【百万円】

100

50

0



■ 売上高

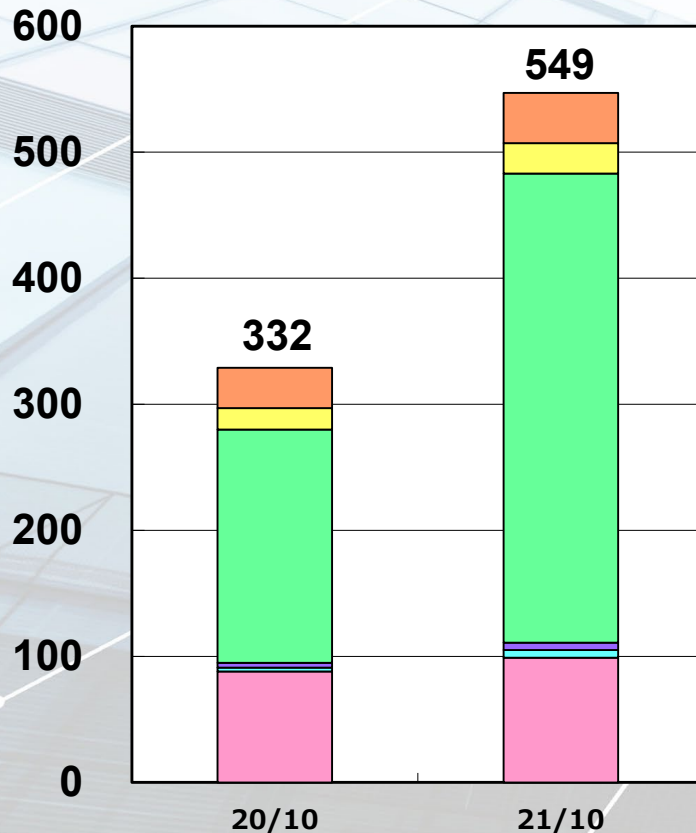
59M

- パケットキャプチャ製品の販売
- コアネットワークテストの販売
- 各種ネットワークテストの社外製品の販売

社外商材については堅調に推移したが、
パケットキャプチャ製品が新製品へ切り替えの
端境期のため、IPネットワークセグメント
全体では若干の増収に留まった。

22/7期 Q1 販管費の状況

■ 人件費 ■ 採用・教育等 ■ 減価償却費
■ 研究開発費 ■ 支払手数料等 ■ その他



【百万円】

	21/7期 Q1実績	22/7期 Q1実績	
	百万円	百万円	増減率 (%)
販売管理費計	332	549	65.4
人件費	88	99	13.3
採用・教育費等	3	6	73.1
減価償却費	4	6	33.5
研究開発費	185	372	100.2
支払手数料等	17	24	40.3
その他	32	40	25.2

- ・ パケットキャプチャ関連は減少したが、5G関連の研究開発は堅調な国内販売を背景に継続し増加。
- ・ 前期から引き続き、人材採用、育成に注力しているため、関連費用は増加。

以上の結果、販管費は前年同期より217Mの増加となった。



22/7期 計画

22/7期 Q1 計画差額 (損益計算書)

	22/7期 計画	22/7期 Q1実績			
	通期 (百万円)	Q1実績 (百万円)	構成比 (%)	差額 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	4,500	876	100.0	△3,623	19.5
営業利益	900	168	19.2	△731	18.7
経常利益	884	165	18.9	△718	18.7
当期純利益	804	77	8.8	△726	9.6

- ・ 売上高は通期計画に対して19.5%の進捗率
- ・ 2021年9月2日発表の連結業績予想に変更なし

22/7期 通期 計画差額 (セグメント別売上)

	22/7期 計画	22/7期 Q1実績		
	通期 (百万円)	Q1実績 (百万円)	構成比 (%)	進捗率 (%)
モバイルネットワーク ソリューション	3,900	816	93.2	20.9
IPネットワーク ソリューション	600	59	6.8	9.9
合計	4,500	876	100.0	19.5

- ・ モバイルネットワークSは、通期計画に対して20.9%の進捗率
- ・ IPネットワークSは、通期計画に対して9.9%の進捗率
- ・ 通期セグメント別売上計画に変更なし

IRに関するお問合せ

管理統括本部

E-mail: ir@artiza.co.jp

ダイヤルイン: 042-529-3494